

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(英語文化コミュニケーション学科 学科別試験)

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

聖心女子大学

次の文章を読み、後の問に答えなさい。

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

antithetical 著しく対照的な
proximity 近いこと
unfrequented 人通りの少ない
paucity 不足
kinship 類似
apotheosis 理想像、神格化
bereavement (肉親に)先立たれること

(Olivia Laing, *The Lonely City: Adventures in the Art of Being Alone*, 2016, pp.3-4 より)

(英語文化コミュニケーション学科 学科別試験)

問1 下線部(1)~(8)の語の、文中での意味に最も近いものをそれぞれ1つ選び、番号で答えなさい。

- (1) commonplace
① perfect ② ordinary ③ unique ④ vulgar
- (2) particular
① general ② parallel ③ specific ④ tasty
- (3) confess
① admit ② conceal ③ commit ④ deceive
- (4) transient
① brilliant ② terrible ③ temporary ④ useful
- (5) melancholy
① color ② gloom ③ joy ④ loneliness
- (6) emphatically
① brilliantly ② decisively ③ sympathetically ④ unusually
- (7) chronic
① cryptic ② deadly ③ occasional ④ persistent
- (8) devoid
① deep ② empty ③ full ④ short
- (9) illuminating
① captivating ② elevating ③ revealing ④ sanitizing

問2 (ア)~(オ)の空所に入れるのに最も適切な語をそれぞれ1つ選び、番号で答えなさい。

(ア) ① keep ② reach ③ say ④ taste

(イ) ① another ② else ③ other ④ others

(ウ) ① circles ② evening ③ problem ④ progress

(エ) ① does ② runs ③ shares ④ hits

(オ) ① close ② inner ③ outer ④ surface

問3 本文の11-12行目に当てはまるように[]内の語を正しい順序に並べ替えなさい。[doesn't, loneliness, necessarily, physical, require, solitude]

問4 下線部の this state の表す内容を日本語で説明しなさい。

問5 二重下線部を日本語に訳しなさい。

問6 loneliness に関する自分の経験を、第二段落の内容もふまえながら150語程度の英語で述べなさい。

二〇二四（令和六）年度 総合型選抜（編入学試験） 問題

（日本語日本文学科 学科別試験）

注意事項

- 一 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 二 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 三 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル（黒い芯に限る）」、「消しゴム」、「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く）」、「時計（辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く）」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー（袋から中身を出し中身だけ置く）」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 四 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。通信機能のある機器（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等）は使用できません（それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください）。試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 五 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと（受験番号、氏名、出身学校等）を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 六 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

聖心女子大学 二〇二四（令和六）年度 編入学試験 問題
（日本語日本文学科 学科別試験）

■ 次の文章は稲垣恭子『女学校と女学生―教養・たしなみ・モダン文化―』の一節を一部改変したものである。この文章を四〇〇字以内で要約しなさい。

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(注1) 女学生——高等女学校の生徒。高等女学校は、第二次大戦後の一九四七年度まで存続した女子中等教育機関。

(注2) 現在——本書『女学校と女学生——教養・たしなみ・モダン文化——』の刊行は二〇〇七年。
(注3) マス化——大量になること。

二 次の①～⑤の傍線部のカタカナを漢字に改め、⑥～⑩の傍線部の漢字の読み方をひらがなで答えなさい。

- ① そのサギ師はカ|ン|ゲ|ンを弄して資産家に取り入り、金銭をだまし取ろうとした。
- ② その学者は研究成果を社会にカ|ン|ゲ|ンするため、一般読者向けの本を執筆した。
- ③ この民間信仰は国内のあらゆる地域において見出され、広くヘ|ン|ザ|イしている。
- ④ そのようにヘ|ン|コ|ウした政治的主張を、公教育の場で教えることは適切でない。
- ⑤ 友人から欠点を指摘され、自分でもそうだと思っただが、やはりしやくにサ|ワ|る。
- ⑥ 三人の大学教授の鼎|談|がラジオ放送された。
- ⑦ 近年の社会風潮を亡|国|の因として非難する。
- ⑧ 二|葉|亭|四|迷|の言葉を引用して問題を論じた。
- ⑨ A氏はB氏にとって格|好|の相談相手だった。
- ⑩ 皮肉屋のC氏は他人のことを揶|揄|しがちだ。

三 次の①～③の語句について、それぞれ知るところを述べなさい。

- ① 蜻蛉日記
- ② 正岡子規
- ③ 集団語

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(哲学科 学科別試験)

注 意 事 項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

(哲学科 学科別試験)

問題1. ものごとの善悪については人それぞれの価値観により判断が異なり、意見を一致させることは不可能である、とする価値相対主義と呼ばれる見解があります。あなたはこの見解についてどのように考えますか。400字から600字程度で論じなさい。

問題2. 資料1の文章は、トマス・ホッブズの『リヴァイヤサン』からの抜粋です。この箇所ではホッブズは、問題1で提示した価値相対主義の見解を受け入れながらも、ここから生じる戦争が悪であると同意できるのなら、平和が「善」であるという点において人々は一致できるのではないかと論じています。以上のことを踏まえて、資料1の文章を日本語で200字程度に要約しなさい。

解答に際しては、冒頭に問題番号を記し、問題1と問題2の解答をそれぞれ別の解答用紙に記入してください。

資料1

—— 著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません ——

- ※signify ~を示す、~を意味する
- ※aversion 反感、嫌悪
- ※differ in ~において異なる
- ※from whence このことから

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(史学科(世界史コース) 学科別試験)

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

I

下記の歴史上の人物のなかから任意の3名を選び、その人物について知るところを、それぞれ5行以内で記しなさい。

* 1枚目の解答用紙を用い、それぞれの回答の冒頭に、(a)～(x)の記号を付すこと。なお、解答の順番は記号の順序通りでなくてもよい。

- | | | |
|---------------|-------------|------------------|
| (a) ヴィクトリア女王 | (b) 伊藤博文 | (c) シャルル7世 |
| (d) ムスタファ＝ケマル | (e) 親鸞 | (f) 本居宣長 |
| (g) ナポレオン | (h) サラディン | (i) レオナルド・ダ＝ヴィンチ |
| (j) 足利尊氏 | (k) ルイ14世 | (l) 聖武天皇 |
| (m) ユーグ＝カペー | (n) 中江兆民 | (o) アウグストゥス帝 |
| (p) 西太后 | (q) 鑑真 | (r) ガンディー |
| (s) プラトン | (t) 徳川吉宗 | (u) スターリン |
| (v) 孔子 | (w) ロベスピエール | (x) イブン＝シーナー |

II

「東西の文化や人の交流および移動が、社会・文化に与えた影響」について、特定の時代・地域の具体的な事例を挙げて、説明しなさい。

* 解答用紙の最後の紙は、下書きに用いてよい。

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(人間関係学科 学科別試験)

注 意 事 項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

問1:資料1は、コロナ禍を生きる非正規労働者の状況についての記事である。下線部に示された疑問について、どのように説明されているのか、またそれに対して、どのような対策が望まれるのかについて、300字以内で論じなさい。

問2:資料2の A および B の二つのグラフから読み取ることができることについて、300字以内で論じなさい。

問3:資料3は派遣社員(非正規労働者)になったきっかけや働く気持ちを事例としてまとめたものである。これらの事例を題材にしながら、派遣社員として働くことになった理由と、そのことをめぐる諸問題について 1200字以内で論じなさい。

出典:

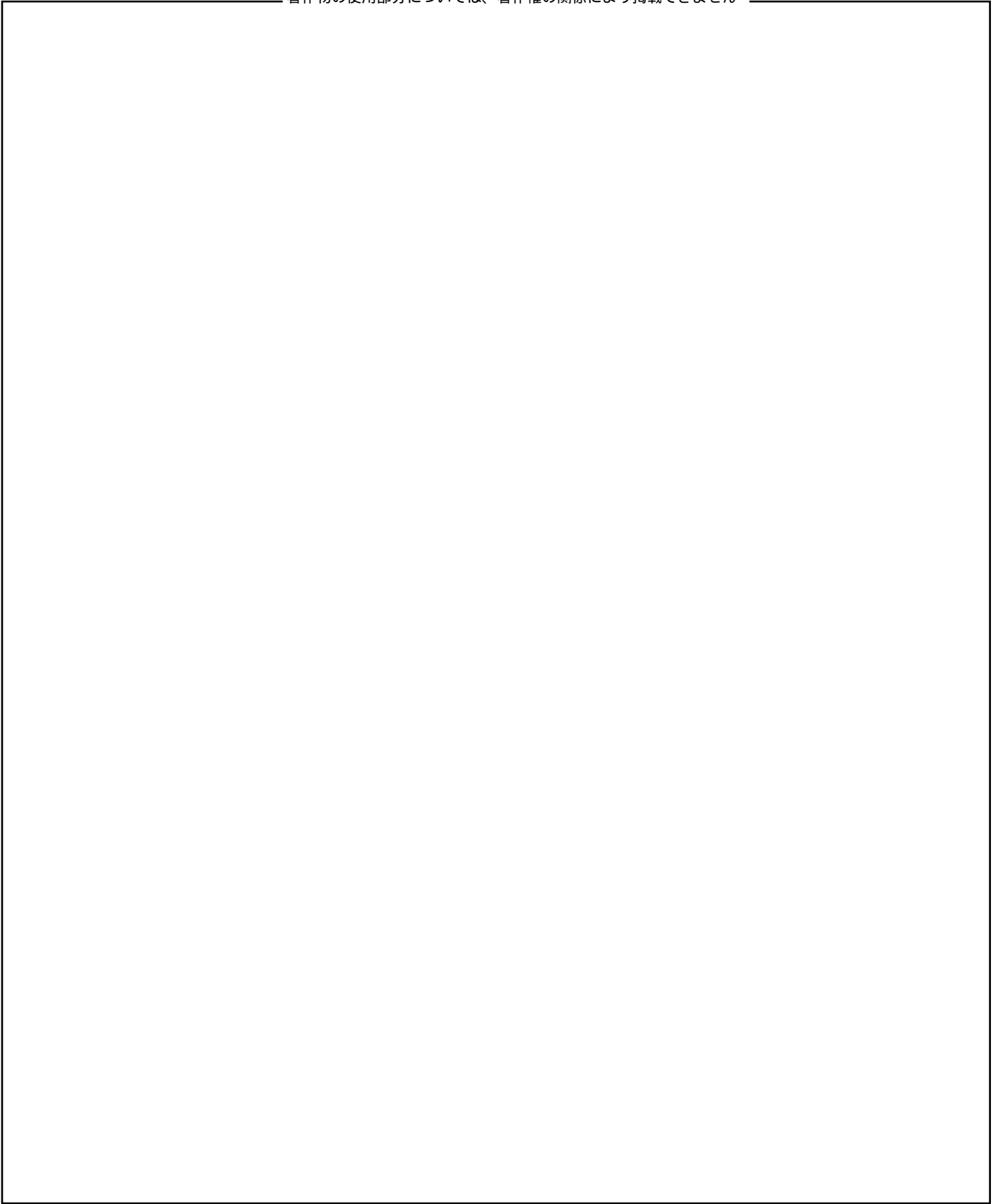
資料1:KYODO NEWS+ “FOCUS: Japan single mothers, female “nonregular” workers hard hit by virus” (Jul. 3, 2020)より抜粋

資料2:内閣府『男女共同参画白書 令和3年度』

資料3:大槻奈巳編著 2023『派遣労働は自由な働き方なのか』青弓社

資料 1

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



資料 2

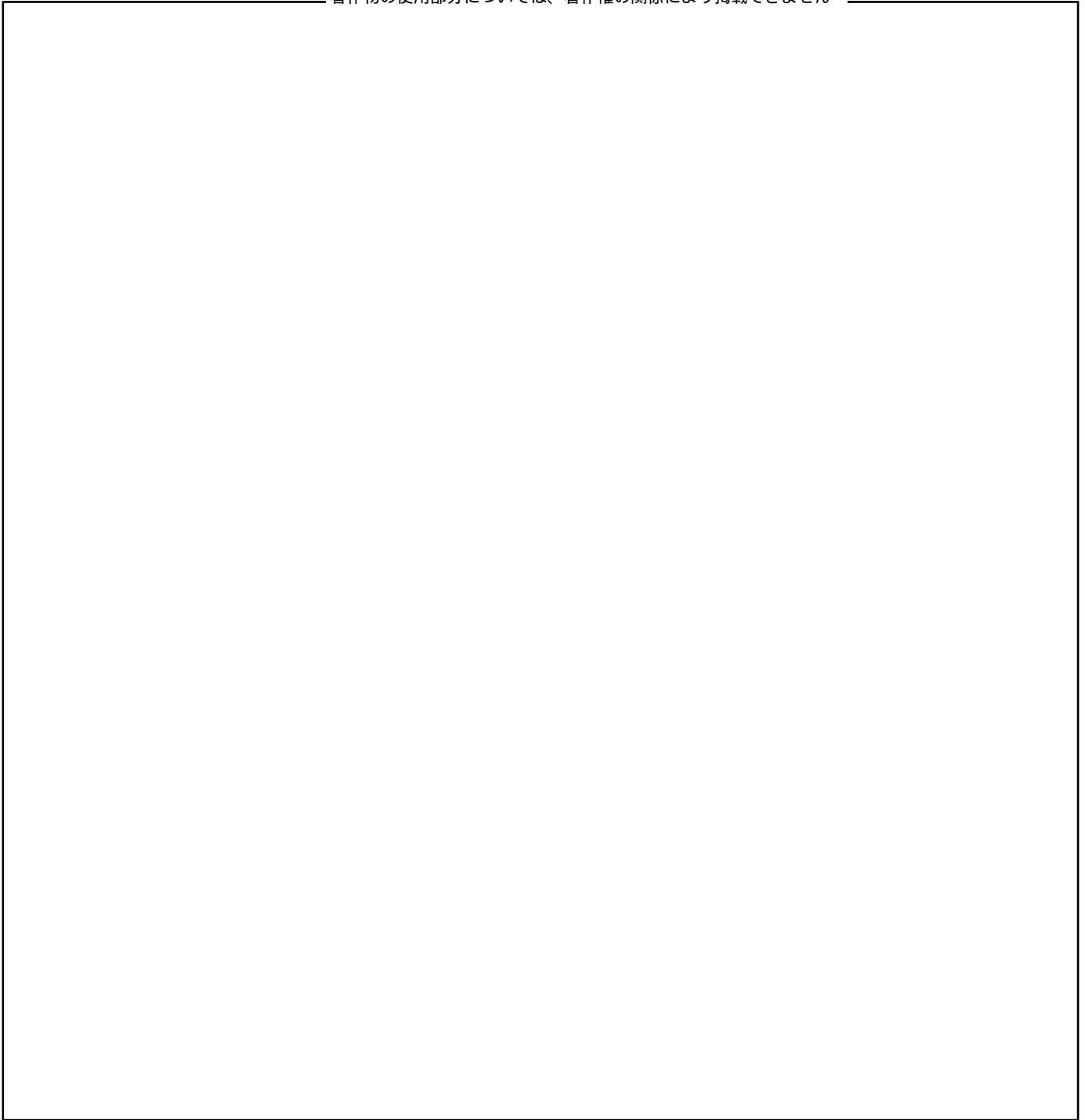
—— 著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません ——

資料 3 (1 枚目)

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

資料 3 (2 枚目)

著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません



2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(国際交流学科 学科別グローバル社会コース試験)

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

聖心女子大学 2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(国際交流学科 学科別試験)

資料の文章を読んで以下の問題に答えなさい。

問1. 資料の内容を200字以内で要約しなさい。

問2. 下線部を、日本語に翻訳しなさい。

問3. これを読んで、あなたが興味深い、あるいは重要だと思った点について説明し、また、なぜ興味深い、あるいは重要と考えたのかという理由について、自分の考えについて書きなさい。(1000字以内)

資料

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

出典:United Nations (2023, Oct 18). Israel-Gaza: UN chief urges ceasefire; humanitarian supplies given green light to enter enclave, *UN in Palestine*. <https://palestine.un.org/en/249830-israel-gaza-un-chief-urges-ceasefire-humanitarian-supplies-given-green-light-enter-enclave>

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

国際交流学科 学科別異文化コミュニケーションコース試験

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

I 次の資料を読み、問1～問5に答えなさい。

——— 著作物の使用部分については、長作見の関係により掲載できません ———

出典：THE JAPAN NEWS BY THE YOMIURI SHIMBUN, October 8, 2023

<https://japannews.yomiuri.co.jp/editorial/yomiuri-editorial/20231008-141795/>

問1 下線部(1)の英文を日本語に訳しなさい。

問2 下線部(2)の英文を日本語に訳しなさい。

問3 下線部(3)の英文を日本語に訳しなさい。

問4 下線部(4)の英文を日本語に訳しなさい。

問5 日本の音楽文化を海外に売り込むため、文化庁および文化庁長官はどのようなアイデアを提示しているか、日本語で説明しなさい。

II 異文化理解において重要なことは何か、あなたの経験を通じて考えたことを600字以内で述べなさい。

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(心理学科 学科別試験)

注 意 事 項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。
試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

聖心女子大学 2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(心理学科 学科別試験)

「笑う門には福来たる」ということわざは、心理学的にどのような意味をもちうるかについて、あなたの考えを、その根拠もあげて述べなさい(解答用紙の裏面の使用可)。

2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(教育学科 教育学専攻 学科別試験)

注意事項

- 1 監督者の指示があるまで開かないこと。
- 2 試験時間中は必ず受験票を机の上におくこと。
- 3 「受験票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「鉛筆・シャープペンシル(黒い芯に限る)」、「消しゴム」、「鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)」、「時計(辞書・電卓・端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く)」、「眼鏡」、「ハンカチ」、「ティッシュペーパー(袋から中身を出し中身だけ置く)」、「目薬」です。これら以外の所持品を置いてはいけません。和歌、格言、英文等が印刷されているものは使用できません。また、マーカーペン等は使用できません。
- 4 試験時間中は「時計のアラーム」を使用してはいけません。
「耳栓」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。通信機能のある機器(携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等)は使用できません(それらを所持している場合は、かばん等にしまっておいてください)。試験時間中に、通信機能のある機器をかばん等にしまわず身につけていたり、触れていたりした場合は、失格とします。
- 5 解答は解答用紙の所定の欄に記入すること。
解答用紙の解答欄に解答以外のこと(受験番号、氏名、出身学校等)を記入すると失格になることがありますので注意してください。
- 6 問題の内容については質問できません。印刷の不鮮明なところがあった場合は、手をあげて監督者に聞いてください。

聖心女子大学 2024(令和6)年度 総合型選抜(編入学試験) 問題

(教育学科 教育学専攻 学科別試験)

文部科学省は、不登校の小中学生の数が、過去最多の29万9048人になったと公表しました（「令和4年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果について」令和5年10月4日）。

この調査結果を踏まえ、なぜこのような状況になっているか、あなたの考えを述べてください。また、こうした状況を受けて、これからの学校教育を展望してください。（600-800字）